



商工会議所は、明治11(1878)年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望等を行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国514力所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。

商工会議所数：514
総会員数：129万会員

◆決議・要望活動(通常会員総会・会員大会)

日本商工会議所 第116回通常会員総会・会員大会を開催



約1500人の参加者に挨拶する岡村会頭



野田内閣総理大臣



枝野経済産業大臣



民主党 榑床幹事
長代行(当時)



自民党 谷垣総裁
(当時)



国民の生活が第一
山岡代表代行



公明党
山口代表



みんなの党
渡辺代表



社会民主党
福島党首



国民新党
自見代表

岡村会頭

「日本経済の再生に向け、前例にとられない大胆な政策展開を」

野田総理

「中小企業の活性化に、施策を総動員して取り組んでいく」

日本商工会議所は9月20日、第116回通常会員総会・会員大会を都内で開催。全国の商工会議所会頭・副会頭ら約1500人が出席した。

開会挨拶に立った岡村正会頭は、危機的な事態の克服と日本経済の再生に向け、前例にとられない大胆な政策展開の必要性を訴えた。

総会には、野田佳彦内閣総理大臣が臨席。中小企業の活性化について、「経営支援や海外展開を抜本的に強化するなど、施策を総動員して取り組んでいきたい」と語った。

さらに、枝野幸男経済産業大臣をはじめ、民

主党・榑床伸二幹事長代行(当時)、自由民主党・谷垣禎一総裁(当時)、国民の生活が第一・山岡賢次代表代行、公明党・山口那津男代表、みんなの党・渡辺喜美代表、社会民主党・福島みずほ党首、国民新党・自見庄三郎代表が、それぞれ挨拶した。

また、会員大会決議「国家の命運がかかる重要政策課題に迅速果敢な対応を」が、満場一致で採択された(その後、政府・与党に強力に要望活動を展開)。

◆海外展開支援（訪ミャンマー・ベトナム経済ミッションを派遣）

中小企業の進出先として期待高まる

日本商工会議所は9月23～29日、岡村正会頭を団長とする経済ミッションを、ベトナム、ミャンマーに派遣した。ベトナムのチュオン・タン・サン国家主席や、ミャンマーのニャン・トゥン副大統領をはじめ、両国の政財界トップらと懇談するなど、日本の中小企業の進出に向けた足がかりを作った。

今回のミッションの特徴は、現地の政財界トップとの懇談を中心に行う本団ミッションと、現地の工業団地や進出日系企業の視察、現地企業との商談会など、今後の事業展開につながる実践的な行事を行う実務型ミッションを同時に派遣したこと。本団79人、実務型45人からなる総勢124人の大型経済ミッションの派遣となった。

岡村会頭はミッション終了後の記者会見で、「両国とも、自国の産業基盤構築という観点から、日本企業、特に中小企業の進出について大きな期待を持っており、そのための投資・ビジネス環境整備の重要性について認識していた」と、両国の政財界との対話を総括。そのうえで、「今回のミッションでの活動は、両国への中小企業の国際展開に向けて、大きなステップを踏むことができた」と述べた。

日商は、今後も経済ミッションの派遣等を通じて、日本企業の海外事業展開・販路拡大の端緒を開くとともに、各国政財界との関係強化を通じて、進出日系企業のビジネス環境改善、投資環境の改善を図っていくことにしている。



国家主席府前でサン国家主席（前列左から3人目）らを囲む岡村会頭（同4人目）はじめミッション参加者



ミャンマー大統領府でニャン・トゥン副大統領（右）と懇談する岡村会頭

◆女性会（北九州全国大会）

第44回全国商工会議所女性会連合会 北九州全国大会を開催

全国商工会議所女性会連合会は10月5日、福岡県北九州市で「第44回全国商工会議所女性会連合会北九州全国大会」を開催。309女性会などから約2,750人が出席した。

開会挨拶に立った吉川稲会長は、「女性会のネットワークの力が東日本大震災の『被災地への大きな支援』につながった」「女性らしい感性と特性を活かし、豊かな発想力と行動力をもって、被災地の早期復興や地域、日本の再生に貢献したい」と述べた。

その後、「第11回女性起業家大賞授賞式」、「全商女性連表彰授与式」が行われた。

最後に、次回の全国大会開催地（仙台市）の宮城県商工会議所女性会連合会の平賀ノブ会長



全国女性会の一層の結束と発展を呼び掛ける吉川会長

309女性会などから約2750人が出席



から復興支援へのお礼とともに、「復興した姿を見に来てほしい」と参加が呼びかけられた。

（お問い合わせ先）

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。